

(3) 第33回 全日本小学生ソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 平成28年7月28日(木) 監督会議 午後2時15分～
開会式 午後4時～
7月29日(金) 受付時間 午前8時～
競技開始 午前9時～ (個人戦)
7月30日(土) 競技開始 午前8時40分～(個人戦)
競技開始 午後0時～ (団体戦)
7月31日(日) 競技開始 午前8時40分～(団体戦)
(予備日なし)
3. 監督会議 山形県総合運動公園総合体育館 2階 大会議室
〒994-0000 山形県天童市山王1-1
TEL 023-655-5900
4. 会 場
【開 会 式】 山形県総合運動公園総合体育館 メインアリーナ
【競 技】 山形県総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝 18面)
山形県総合運動公園屋内多目的コート (砂入り人工芝 4面)
〒994-0000 山形県天童市山王1-1
TEL 023-655-5900
5. 種 別 男子・女子 団体戦
男子・女子 個人戦(ダブルス)
6. ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる
団体戦 リーグ戦5ゲーム トーナメント7ゲーム
個人戦 トーナメント7ゲーム
7. 大会使用球 スリクソン
8. 前日の練習 平成28年7月28日(木) 午前9時～午後2時 無料
山形県総合運動公園テニスコート
9. 参加資格
(1) 各都道府県で推薦された小学生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。
(2) 技術等級制度および公認審判制度の有資格者であること。
(監督についても公認審判員制度の有資格であることが望ましい)
10. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦
11. 参加数
個人戦については各都道府県より男女各4ペア以内、開催地は男女各8ペア以内、団体戦は、各都道府県男女各1チーム、開催地は男女各2チーム以内とするが、各都道府県の申込で不足が生じた場合は開催地で補う。なお、団体戦は監督1名・選手6名以上8名以内で1チームを編成し、3ペアの対抗戦とする。

12. 旅費補助

各都道府県選手男女各8名分の乗車賃、急行料金(小児料金)を(公財)日本ソフトテニス連盟で補助する。(旅費は各都道府県庁所在地から会場までの総キロ程の乗車賃と急行料金を計算するので、各都道府県はこのことを十分承知のうえ参加すること)

13. 参加料 1チーム 10,000円(個人戦含む)
 会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合
 1チーム 15,000円

14. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 出場承諾書は日本連盟に提出すること。
- (3) 申込期日 平成28年6月13日(月)
- (4) 承諾書提出先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201
(公財)日本ソフトテニス連盟 全日本小学生選手権大会係

15. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 名鉄観光サービス(株)山形営業所
 全日本小学生ソフトテニス選手権大会デスク 宛
 〒990-0031 山形県山形市十日町1-3-29
 TEL 076-455-8211
- (2) 申込締切 平成28年6月16日(火)

16. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (6) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携帯し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (7) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (8) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 各都道府県で推薦された小学生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

17. 特記事項

- (1) 本大会の個人戦ベスト8のペアを、平成28年度のJOCジュニアオリンピックカップ大会/全日本ジュニア選手権大会及び個人戦ベスト4のペアをジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラムStep-4」に推薦する。

(2) 本大会の優勝ペアは、次年度全日本アンダーチーム(競技者育成プログラムStep-5)に推薦する。

18. そ の 他

この案内は各連盟に対してのみ送付いたしております。各小学生団体指導者に確実に伝わるようご配慮ください。